

# 那覇市上下水道局複合機賃貸借仕様書

この仕様書は、那覇市上下水道局（以下「発注者」という。）の発注する「那覇市上下水道局複合機賃貸借」について必要な事項を定めるものである。

## 1. 設置場所

発注者が指定する場所（上下水道局庁舎内）

## 2. 設置機器及び台数

カラー複合機（1台）及びモノクロ複合機（5台）（以下「機器」という。）

## 3. 契約期間

平成29年2月1日～平成34年1月31日 5年間（長期継続契約）

（那覇市上下水道局長期継続契約を締結することができる契約を定める規程の規定により読み替えて準用する那覇市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例施行規則第2条第1項第3号）

ただし、この契約の締結の日の属する年度の翌年度以降において、本賃貸借契約における予算が減額又は削除された場合は、契約を解除することができるものとする。

## 4. 機器の設置等

- (1) 機器は、平成29年2月1日から正常に使用できる状態にする。また、設置の際には前設置業者と入替時期を調整するなど、発注者の業務に支障が生じないように配慮する。
- (2) 機器の設置後、各種設定作業及び操作方法の説明等を行う。

## 5. 機能等

別紙1「カラー複合機仕様書」及び別紙2「モノクロ複合機仕様書」と同等またはそれ以上とする。

## 6. 機器の保守

- (1) 受注者は、機器を発注者が常時正常な状態で使用できるように、定期的に月1回以上、専門技術者を設置場所に派遣して点検調整を行う。
- (2) 前号の他、機器の障害、故障等が発生した場合は、発注者の通報等により認知後、原則的に3時間以内に保守対応に着手し、当日のうちに復旧させることとする。ただし、必要がある場合は双方協議の上、別に復旧計画を定めて対応することとする。
- (3) 機器を持ち帰って修理する必要がある場合には、代替機器を設置する。
- (4) 機器の修理及び取付工事に要する一切の費用は、受注者の負担とする。

7. 料金設定について

本体・オプション・消耗品（用紙及びステープルを除く。）及び保守料金等全ての費用を含めて、次のとおり設定する。

(1) 賃貸借料

発注者が受注者に支払う賃貸借料は、次のとおりとする。ただし、使用開始または終了時において、機器の使用期間が1ヶ月に満たない場合は、使用した日数に応じて日割り計算するものとする。

月額賃貸借料金（消費税抜き）6台分	円
-------------------	---

(2) 複写料金（保守料金及びトナー代金含む。）

発注者が受注者に支払う複写料金は、次の複写料金表（モノクロ及びカラー）により算出した額とする。

モノクロ

	枚数	単価	使用枚数	金額
複写料金	1~15,000	円	枚×円	円
	15,001~35,000	円	枚×円	円
	35,001枚以上	円		
合計金額				円

カラー

	枚数	単価	使用枚数	金額
複写料金	1~1,500	円	枚×円	円
	1,501~3,500	円	枚×円	円
	3,501枚以上	円		
合計金額				円

- ①モノクロ及びカラーの各枚数単価については、その枚数以下の単価を越えてはならない。
- ②A3は1カウントとする。
- ③毎月、コピーカード単位の使用枚数が確認できる報告書（明細書等）を提出する。
- ④支払請求枚数については、モノクロ及びカラーそれぞれの総複写枚数からテスト複写枚数及び不良複写枚数分として2%を控除した枚数とする。

(3) 毎月の請求額は、上記で算出した賃貸借料及び複写料金の合計額に100分の8を乗じて得た消費税相当額を上乗せした額とする。この場合、1円未満の端数は切り捨てるものとする。

(4) 支払いは、受注者が提出する報告書を発注者が審査し承認を行った後、発注者が正当な請求書を受理してから30日以内に支払うものとする。

#### 8. 使用枚数実績

別紙3「複合機年間使用枚数実績及び月平均枚数」参照

ただし、当該実績数は、あくまで参考資料として過去の実績数量を提供したもので、実際に使用する数量を保障するものではなく実際の使用数との差が生じる可能性がある。

#### 9. 損害賠償

受注者は、受託業務の遂行に伴い、その責めに帰すべき事由により発注者又は第三者へ損害を及ぼした場合は、その賠償を負うものとする

#### 10. 遵守事項

受注者及び専門技術者は、業務上知り得た発注者等の情報を第三者へ漏らしてはならない。なお、契約の解除後も同様とする。

#### 11. その他

この仕様書に定めのない事項については発注者、受注者双方協議のうえ定めるものとする。

## 別紙1「カラー複合機仕様書」

コピー機能 (参考機種: IR-ADV C5250F)		
1	複写原稿	最大: A3
2	複写 (用紙サイズ)	最大: A3 ~ 最小: A5 手差給紙最大: A3 ~ 最小: 官製はがき
3	ファーストコピータイム	モノクロ 3.9 秒、フルカラー 6.0 秒以下
4	連続複写速度	モノクロ 50 枚/分、カラー 45 枚/分以上
5	大きさ (本体)	1108mm (幅) × 738mm (奥行) 以内 手差しトレイを伸ばした長さ。
6	給紙方式	カセット 560 枚 × 4 段 + 手差しトレイ 100 枚以上
7	自動両面コピー	自動原稿送り装置を装備し自動両面コピーが可能なこと
8	読み取り解像度	600dpi × 600dpi 以上
9	書き込み解像度	600dpi × 600dpi 以上
10	階調数	256 階調以上
11	機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●白黒/フルカラー/カラー・モノクロ自動判別の読取モードを有すること。</li> <li>●自動画像回転コピーが出来ること。</li> <li>●拡大縮小コピーが出来ること。</li> <li>●縮小レイアウトが出来ること (複数枚を1枚にまとめて印刷)</li> </ul>
スキャナ機能		
1	機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●複合機側からファイルサーバまたはクライアントパソコンの任意の共有フォルダに対し直接スキャンデータを送信できること。</li> <li>●PDF データのファイルサイズを圧縮し送信できること。 その際にカラー/モノクロを自動判別可能なこと</li> <li>●スキャン速度が A4、200dpi 時 片面 1/10 秒とも 75 ページ/分以上</li> <li>●OCR テキスト付、暗号化付、PDF データを生成可能なこと。</li> </ul>
プリンター機能		
1	プリンター速度 プリントサイズ	コピー機能と同等以上
2	インターフェイス	USB2.0 High-Speed、100Base-T / 100Base-TX / 10Base-T (IEEE 802.3 準拠) に対応している事。
3	対応 OS	Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 ~ 対応している事
4	プリント解像度	1200dpi × 1200dpi 以上である事
その他		
	オプション機能 セキュリティ機能 環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>●フィニッシャー機能でコーナー綴じ、2カ所綴じ、中綴じ、中折が出来ること。</li> <li>●HDD 内に生成される原稿のデジタルデータをジョブ終了と同時に上書き消去できること。</li> <li>●本体のエラーやトナー情報を遠隔監視可能なシステムであること。</li> <li>●標準消費電力量 (TEC 値) が、2.7 Kwh 以下であること。</li> <li>●グリーン購入法、国際エネルギースタープログラム、エコマーク、RoHS、FASEC1 に適合した機能であること。</li> <li>●新製品であること。</li> <li>●コピーカードリーダー付 (印刷枚数管理用)</li> </ul>

## 別紙2「モノクロ複合機仕様書」

コピー機能 (参考機種: IR・ADV 4245F)		
1	複写原稿	最大: A3
2	複写 (用紙サイズ)	最大: A3 ~ 最小: A5 手差給紙最大: A3 ~ 最小: 官製はがき
3	ファーストコピータイム	モノクロ 3.8 秒
4	連続複写速度	モノクロ 45 枚/分
5	大きさ	1087mm (幅) × 710mm (奥行) 以内 手差しトレイを伸ばした長さ。
6	給紙方式	カセット 560 枚×4 段+手差しトレイ 80 枚以上
7	自動両面コピー	自動原稿送り装置を装備し自動両面コピーが可能なこと
8	読み取り解像度	600dpi×600dpi 以上
9	書き込み解像度	600dpi×600dpi 以上
10	階調数	256 階調以上
11	機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動画像回転コピーが出来ること。</li> <li>●拡大縮小コピーが出来ること。</li> <li>●縮小レイアウトが出来ること (複数枚を 1 枚にまとめて印刷)</li> </ul>
スキャナ機能		
1	機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●複合機側からファイルサーバまたはクライアントパソコンの任意の共有フォルダに対し直接スキャンデータを送信できること。</li> <li>●PDF データのファイルサイズを圧縮し送信できること。 その際にカラー/モノクロを自動判別可能なこと</li> <li>●スキャン速度が A4、200dpi 時 片面 1 分あたり 51 ページ/分以上</li> <li>●OCR テキスト付き、暗号化付、PDF データを生成可能な事。</li> </ul>
プリンター機能		
1	プリンター速度 プリントサイズ	コピー機能と同等以上
2	インターフェイス	USB2.0High-Speed、100Base-T / 100Base-TX / 10Base-T (IEEE 802.3 準拠) に対応している事。
3	対応 OS	Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 / Windows 10 へ 対応している事
4	プリント解像度	1200dpi 相当×1200dpi 以上である事
その他		
	オプション機能 セキュリティー機能 環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ステープル機能付き (コーナー綴じ、2カ所綴じが出来ること。)</li> <li>●HDD 内に生成される原稿のデジタルデータをジョブ終了と同時に上書き消去できること。</li> <li>●本体のエラーやトナー情報を遠隔監視可能なシステムであること。</li> <li>●標準消費電力量 (TEC 値) が、2.9Kwh 以下であること。</li> <li>●グリーン購入法、国際エネルギースタープログラム、エコマーク、RoHS、FASEC1 に適合した機能であること。</li> <li>●新製品であること。</li> <li>●コピーカードリーダー付 (印刷枚数管理用)</li> </ul>

### 別紙3 「複合機年間使用枚数実績及び月平均枚数」 参考資料

#### カラー複合機使用枚数実績

	(2年間平均) 年間出力枚数	月平均
モノクロ印刷	113,296	9,441
カラー印刷	33,124	2,760

#### モノクロ複合機(5台分)使用枚数実績

	(2年間平均) 年間出力枚数	月平均
モノクロ5台分 出力枚数	180,108	15,009

#### 出力枚数総計 (カラー複合機分+モノクロ複合機分)

	(2年間平均) 年間出力枚数	月平均
モノクロ出力総計 (カラー複合機+ モノクロ複合機)	293,404	24,450
カラー出力総計	33,124	2,760